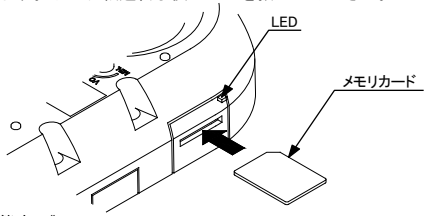
③メッセージ書き換え方法

●メッセージ書き換えにはメモリカード（別売 オプション品 SDV-2GP型）及び、書き込みソフト（別売 オプション品 FV-WIN型）が必要です。
●メモリカードへのデータ書き込み方法などは、書き込みソフトのヘルプを参照してください。
1. 付属ねじを外し、フロントカバーを取り外します。
2. 電源がONの状態で、メモリカード挿入口にデータの入ったメモリカードを差し込みます。データ転送終了後カードを抜いてください。



《動作状態表示》
LED橙色点灯：メモリカードよりデータ読み込み中
LED赤色点灯：データ転送正常終了
LED赤色点滅：データ転送異常終了（データ容量オーバー）
→音声データが容量オーバーです。データを変更、削除してください。
LED赤色緑色交互点灯：データ転送異常終了（playlistファイルがない）
→メモリカードにplaylistが入っていません。playlistを作成してください。
（FV-WINのヘルプを参照してください）

●データ読み込み中（LED橙色点灯中）は、メモリカードを抜かないでください。
●メッセージを書き換えると、前のデータは消えてしまいます。
●メモリカード内に他データが存在する場合や、データが断片化している場合、書き込み時間が通常よりも長くなることがあります。

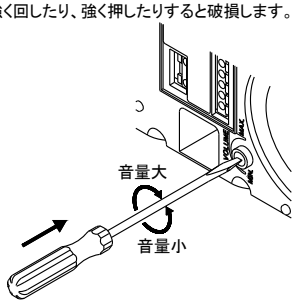
3.「4. 取り付け方法」4の手順と同様に、フロントカバーを取り付けます。

お願い

MP3データを作成・確認される場合は、以下のことに注意してください。
本製品で再生できない可能性があります。
・MP3データを作成する際は、MP3タグ（ID3Tag,APETag,RIFF Tag等）を付加しないでください。
・MP3データの内容を再生ソフトで確認する際は、必ず読み取り専用にしてから、確認を行ってください。
再生ソフトによっては、MP3タグが自動的に付加されます。

④音量調整方法

●ケースのボリューム調整穴（φ6mm）にマイナスドライバーを差し込み、軽く回してください。ボリュームは強く回したり、強く押したりすると破損します。



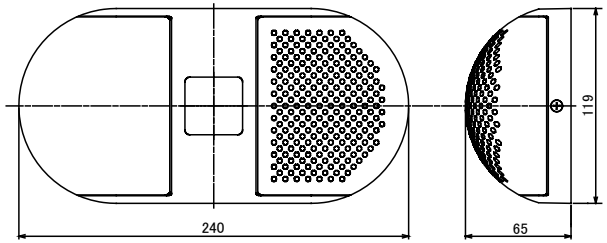
7. 修理を依頼される前に

トラブル内容	点検項目
スピーカから音が出ない	○本体の電源端子に規定の電圧がかかっているか確認してください。 ○信号線が正しく接続されているか確認してください。 ○ボリュームを調整してください。 ○入力設定が正しく設定されているか確認してください。
違うメッセージが再生される 勝手に音がでる	○信号線が正しく接続されているか確認してください。 ○入力設定が正しく設定されているか確認してください。

●正常に取付け、操作しても動作しない場合は、最終ページに記載しています技術相談窓口へお問い合わせください。

8. 仕様

【外観図（mm）】



型　式		WG-03KT-□	WG-03KT
定格電圧		AC 100V、50～60Hz	
電圧許容範囲		AC 85V～115V	
消費電力(スタンバイ)		1W	
消費電力(発声時)		6W MAX	
音圧レベル		最大90dB(at1m)ボリューム調整可能 #1	
音声ファイル		MPEG1-Audio LayerⅢ（MP3）	
ビットレート		64kbit/s	
内部メモリサイズ		255KB(MP3データ合計）/最大再生秒数31.5秒(ビットレート64kbit/s時)	
音声変更用インターフェイス		SDカード(別売 当社オプション品 SDV-2GP型)	
音声書き換え時間		最大16秒(メモリカード内に他データがない場合)	
入力1	音声	ユーザー指定	
	N.C./N.O.	設定スイッチにて切換え可能（出荷時N.C.に設定）	
	入力回路	シンクタイプ/開路時電圧：DC12V（内部電圧）/閉路時電流：5mA	
	適応接点	NPNオープンコレクタ接点/無電圧接点	
	インターバル	インターバルの項目参照	
入力2	音声	ユーザー指定	
	N.C./N.O.	設定スイッチにて切換え可能（出荷時N.O.に設定）	
	入力回路	シンクタイプ/開路時電圧：DC12V（内部電圧）/閉路時電流：5mA	
	適応接点	NPNオープンコレクタ接点/無電圧接点	
	インターバル	インターバルの項目参照	
緊急入力	音声	ユーザー指定	
	N.C./N.O.	N.O.固定	
	入力回路	シンクタイプ/開路時電圧：DC12V（内部電圧）/閉路時電流：5mA	
	適応接点	NPNオープンコレクタ接点/無電圧a接点	
	インターバル	1秒固定	
発光部	光源・色	LED・赤、黄、緑、青、白 各単色	
	発光条件	緊急入力時(詳細は信号入力タイムチャート参照)	
	点滅周期	2Hz	
検知モード		後検知優先（但し緊急入力が起動中は他の入力は全て無効となります）	
優先順位		緊急入力＞入力2＞入力1	
外部センサ電源出力		出力電圧：DC12V±10% 最大負荷容量：100mA	
インターバル		0、5、10、15秒（設定スイッチにて切り替え、入力1・入力2共通）	
動作温度範囲		-10～60℃	
相対湿度		85%RH以下（結露無きこと）	
使用環境		屋内専用（水がかからないこと）	
取付方法		壁面にねじ4点で固定（JIS C8340 2個用スイッチボックスに適応）	
耐振動		19.6m/s^2	
耐ノイズ		±1000V（1μs）	
質量		600g±10%	
外観寸法		240(H)×120(W)×65(D)mm（外観図参照）	

#1音声内容・使用環境により音圧レベルが低下することがあります。
※寸法・仕様および構造などは改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

注意

●この取扱説明書に記載した警告事項・注意事項に反したお取扱いにより発生した故障や損害などについては、責任を負いかねますので、ご了承願います。

世界中に「安心・安全・楽楽」をお届けする
株式会社 パトライト　J1B
本　社/〒541-0053　大阪市中央区本町4-4-25
※記載内容は、変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
http://www.patlite.co.jp
受付時間 9:00～17:00　土/日/祝日と夏期/年末年始の休日は、留守番電話でお受けいたします。
●技術相談窓口 ■(無料)フリーコール 0120(497)090(シグナル オクレ) ■FAX. 079(568)6604
※ご注文・価格・商品内容等は、各営業所拠点または代理店にお問い合わせください。

V95100085 D
'13.12 AUTO

PATLITE

V95100085 D

音声合成報知器

シグナルボイス®

取扱説明書

TYPE：WG-03KT

このたびは、パトライト。シグナルボイス®をお買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。
保守・点検や補修などをするときは、必ず本書を読み直してください。
なお、ご不明な点は最終ページに記載しています技術相談窓口へお問い合わせください。

●安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しております。
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告　この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意　この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

1. 安全のため必ずお守りいただきたいこと

⚠警告

●配線・製品の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
●製品の分解・改造をしないでください。火災・感電などの恐れがあります。製品内部の修理点検などは、最終ページに記載の技術相談窓口へお問い合わせください。
●配線は間違いのないよう注意してください。配線を間違うと内部回路が焼損し、火災の原因になります。
●電源は必ず電圧許容範囲内で使用してください。火災や故障の原因になります。
●工事を伴う設置は必ず専門業者へ依頼してください。感電・火災・落下などの恐れがあります。
●本製品は屋内専用です。雨、水などのかからない場所で使用してください。故障や感電の恐れがあります。

⚠注意

●電源回路及び本体内部回路保護のため、必ず外部ヒューズを接続してください。

警告及び注意事項に反したお取扱い、分解、改造や天災などによって生じた故障についての保証はできません。また、本書に記載した内容以外での使用は避けてください。

お願い

●強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。ホーンからノイズがでる恐れがあります。
●腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因となります。
●静電破壊防止の為、体に帯電している静電気を放電させてから作業をおこなってください。
他のアースされている金属部分を素手で触れると、静電気を放電させることができます。
●本製品を安全重視の保安目的で使用する場合には、必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。
●仕様をこえるような振動のある場所では使用しないでください。本体が破損・落下する恐れがあります。

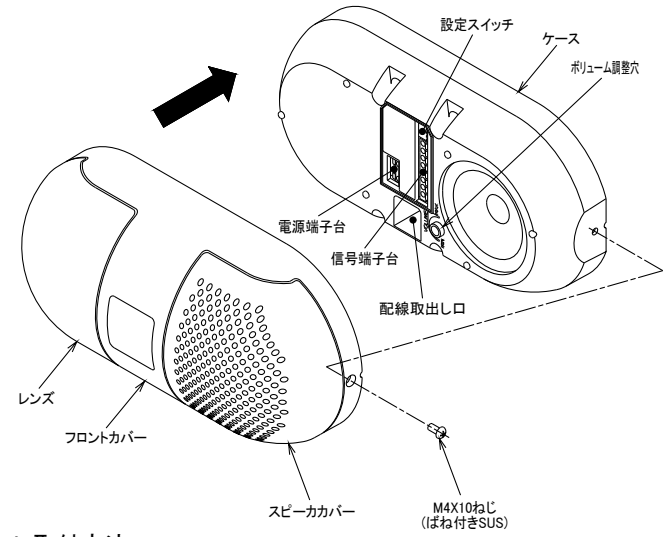
音楽CDまたは他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を公衆・公共の場所で使用された場合、著作物侵害における法的処罰を課せられることがあります。音楽CDまたは他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を使用する場合には、必ず著作者の承諾を受けてください。また、株式会社パトライトが配布または販売する音声・音楽データの著作権は弊社に帰属します。株式会社パトライトの音声・音楽データの内容の一部または全部を権利者の許可無く複製・転載または、ネットワークなどで転送したり、販売することを禁止します。

2. 呼称表示

W G - 03 K T - R

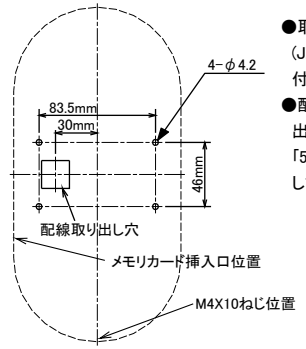
- 03：チャンネル数　03：3チャンネル
- K：電源電圧　K：100V AC
- T：メモリ容量　T：2Mbit
- R：表示灯色　R：赤　Y：黄　G：緑　B：青　C：白　なし：表示灯なし

3. 各部の名称



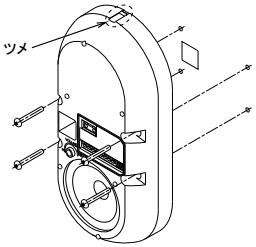
4. 取付方法

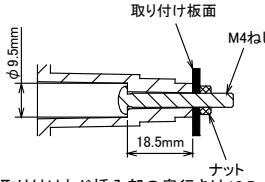
1.取り付け板面に下図寸法の取り付け穴、配線取り出し穴をあけてください。



●取り付けピッチは一般的なスイッチボックス(JIS C 8340:2個用スイッチボックス)の取り付けピッチに適合しています。
●配線を製品横から取り出す場合は、配線取り出し穴をあける必要はありません。
「5.配線について④配線横取り出し」を参照してください。

2.M4X10ねじを外し、フロントカバーを取り外します。
3.ケースをM4ねじで取り付けます。





●取り付けねじ挿入部の奥行きは18.5mmあります。取り付け板面の厚さ、ナットを考慮した長さのM4ねじを用意してください。

4.フロントカバーをかぶせ、M4×10ねじを取り付けます。
●フロントカバーを軽く押さえ、ツメが引っ掛かっていることを確認してください。

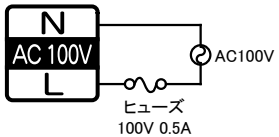
⚠注意

●取り付け板面は本製品の重さに耐えることができる強度を確保し、確実に製品を取り付けてください。製品の落下によるけが、製品破損のおそれがあります。

5. 配線について

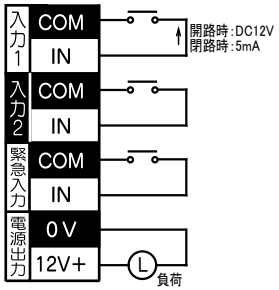
①電源端子台

●電源回路および本体内部回路保護のため、必ず外部にヒューズを入れてください。
●電源に接続した状態のまま使用する場合は、安全のため本体近くに容易に電源を切ることができるスイッチを設けてください。



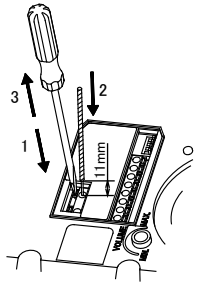
②信号端子台

●電源出力に接続できる負荷はDC12V・100mAまでです。
●配線はノイズ対策のため、できるだけ短くしてください。ノイズの影響により、誤動作を起すことがあります。また、配線を高圧電線に沿わせたり、誘導ノイズを受けやすい場所に配線すると、スピーカからノイズがでることがあります。
●リレーを接続する際は、逆起電力防止用のダイオードをリレーの一次側に接続してください。ノイズの原因となります。



③配線方法

1.端子台のボタンをマイナスドライバーにて押してください。
●電線は1つの挿入口に対し、1本として下さい。2本以上接続すると不具合の原因となります。
●推奨工具:マイナスドライバー(軸径φ3mm、刃先巾2.6mm)
2.ストリップした電線を挿入して下さい。
●配線する電線は単線:φ0.4mm～φ1.2mm(AWG26～16)撚線:0.2mm²～1.25mm²(AWG22～16)素線径φ0.18以上のものを使用してください。
●むき線長さは11mmにしてください。
3.マイナスドライバーを引いてください。
4.軽くリード線を引っ張り、確実に配線されていることを確認して下さい。



⚠警告

●配線は必ず電源を切った状態で行ってください。感電の恐れがあります。
●外部電源出力にDC12V・100mAを超える負荷、あるいはAC負荷を接続しないでください。内部回路が焼損し、火災の原因になります。

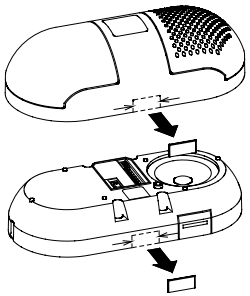
⚠注意

●端子台のボタンを無理に押さないでください。製品破損のおそれがあります。
●フロントカバーを取り付ける際に、フロントカバーとケースでリード線をはさまないように配線を行なってください。

④配線横取り出し

■フロントカバー、及びケースのノックアウト部分(13.1mm×28.2mm)を切り取り、配線を横から出します。

●ニッパでサイド部分(右図矢印箇所)に切り込みを入れ、ペンチ等で曲げ取ってください。
●切り取り後、リード線がキズつかないようバリを取ってください。
●ゴミ等入らないようにシール処理を行ってください。



⚠注意

●必ず工具を使って作業を行なってください。素手で作業を行なうと、けがをする恐れがあります。

6. ご使用方法について

①入力、インターバル設定

1.入力設定
■設定スイッチにて、入力1、入力2の各N.C./N.O.の切換えを行ないます。
●出荷時は入力1:N.C. 入力2:N.O. に設定しています。
●緊急入力はN.O.固定です。

N.O.:ノーマルオープン、通常時開接点(a接点)
N.C.:ノーマルクローズ、通常時閉接点(b接点)

2.インターバル設定
■設定スイッチにて、入力1、入力2の再生インターバル秒数の切換えを行ないます。
●出荷時は0秒に設定しています。
●インターバル秒数は入力1、2共通です。各々異なる秒数に設定することはできません。
●緊急入力は1秒固定です。

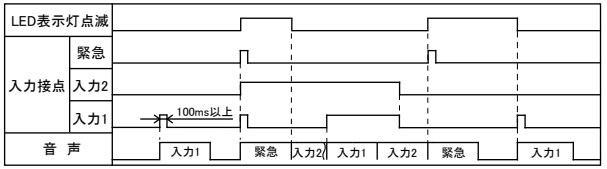
②メッセージ再生方法

●入力1、入力2及び、緊急入力の各入力端子を、100ms以上各COM端子と接続すると、接続された入力端子に対応したチャンネルのメッセージを再生します。100ms以下の接続ではメッセージは再生されないおそれがあります。
●入力端子のいずれかをCOM端子と接続している間は、そのメッセージがくり返し再生されます。接続を解除するとメッセージ終了後停止します。
●録音されていない入力端子を再生させた場合は無音再生となります。
●再生中に他の入力端子を接続すると、割り込んで再生します。
但し、緊急入力の入力端子接続中は、入力1、入力2を受け付けません。
●同時に二つ以上の入力端子の接続があった場合、番号の大きいチャンネルが優先されて再生します。

信号優先順位　緊急入力＞入力2＞入力1

●緊急入力の入力端子の接続があった場合のみ、LED表示灯が点滅します。(LED表示灯付きのみ)
緊急入力の入力端子の接続を解除しても、次の入力があるまでLEDは点滅します。

信号入力タイムチャート



※入力1:N.O.、入力2:N.O.　インターバル設定:0秒に設定した場合